

## 会 議 録

会議の名称	平成 30 年 第 1 回 本庄市国民健康保険運営協議会	
開催日時	平成 30 年 2 月 21 日 (水)	午後 1 時 30 分から 午後 2 時 30 分まで
開催場所	本庄市役所 5 0 4 会議室	
出席者	被保険者代表	金井 泰明、澁澤 勲、木村 文夫、新井 千奈美、 浅見 敏江
	保険医又は保険薬剤師代表	清水 由紀夫、佐々木 亮、春山 陽太郎、 石原 博史、林 勇毅
	公益代表	柿沼 光男、小暮 純一、境野 広明、根岸 誠
	被用者保険等 保険者代表	石原 雅樹、杉山 和男
	事務局	春山 康壽 (保健部長)、中田 啓一 (保健部次長兼保 険課長)、駒澤 明 (収納課長)、榊田 恵 (保険課課 長補佐兼国保係長)
欠席者	岩崎 信裕 (公益代表)、佐々木 淳一 (被用者保険等保険者代表)	
議 題 (次 第)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 委嘱状交付</li> <li>3 市長あいさつ</li> <li>4 委員及び事務局職員自己紹介</li> <li>5 会長、副会長の選出について</li> <li>6 議題 <ul style="list-style-type: none"> <li>報告事項 1 平成 29 年度国民健康保険特別会計補正予算について</li> <li>報告事項 2 平成 30 年度国民健康保険特別会計予算について</li> <li>報告事項 3 国保広域化に伴う条例改正について <ul style="list-style-type: none"> <li>・本庄市国民健康保険給付費支払基金条例の一部を改正する条例</li> <li>・本庄市国民健康保険条例の一部を改正する条例</li> <li>・本庄市国民健康保険税条例の一部を改正する条例</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>7 その他</li> <li>8 閉会</li> </ol>	
配布資料	・報告事項 1 ・ 2 ・ 3 - 1 ・ 3 - 2 ・ 3 - 3	
その他特記事項		
主 管 課	保健部保険課	

会 議 の 経 過	
発言者	発言内容・決定事項等
司会	1. 開会
市長	2. 委嘱状交付
市長	3. 市長あいさつ
司会	4. 委員及び事務局職員自己紹介 【本協議会成立の報告】
保険課長	5. 会長・副会長の選出について 【会長を柿沼光男委員、副会長を清水由紀夫委員とする事務局案で決定】
保険課長	6. 議題 報告事項1 平成29年度国民健康保険特別会計補正予算について 【資料に基づき説明・質疑なし】 報告事項2 平成30年度国民健康保険特別会計予算について 【資料に基づき説明】
会長	平成29年度予算と比較しても平成30年度は大幅に変わりました。これが今後の予算の形になります。ご質疑等がありましたらお願いします。
副会長	国保の被保険者が減っているという説明がありましたが、その背景はどのようなものがありますか。
保険課長	定年延長等で社会保険の加入者が増えていること、全体的な高齢化により人口の多い年齢層が国保から後期高齢者医療制度へ移行していることが挙げられます。後期高齢者医療制度が始まった平成20年度の市の被保険者数は8千人ほどでしたが、現在は1万人を超えてきています。今後も後期高齢者医療制度の被保険者は増え続けることとなります。総じて言うと高齢化に伴う国保被保険者の減少と考えています。
保健部長	高齢化が第一の理由として挙げられますが、加えて少子化という理由もあります。国保世帯の中で誕生するお子さんが減って来ている中、後期高齢者医療制度に移行する方が増えているという現状です。また、最近の傾向として企業等で正社員化を進めているため、国保から被用者保険へ移行する方も増えてきています。そういった事情等からも国保加入者の減少につながっていると考えています。
保険課長	報告事項3 国保広域化に伴う条例改正について 【資料に基づき説明・質疑なし】
会長	【議事終了】

保険課長	7. その他 【条例の専決処分、次回運営協議会等の連絡】
副会長	8. 閉会 【閉会あいさつ】

平成30年3月20日

会議録署名 会長

梶沼光男